

公表日
令和 2年 7月10日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	球磨川流域災害調査及び測量設計（その4）業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 服部 洋佑 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契約年月日	令和 2年 7月10日
契約業者名	(株) 九州開発エンジニアリング
契約業者の住所	熊本県熊本市東区錦ヶ丘33-17
契 約 金 額	3, 674, 000円（税込み）
予 定 價 格	3, 674, 000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	球磨川流域
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和 2年 7月 4日
履行期間（至）	令和 2年 7月31日
備考	入札情報サービス（PPI） (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

随意契約理由書

1. 業務名 球磨川流域災害調査及び測量設計（その4）業務

2. 業務箇所 球磨川流域

3. 契約の相手方 株式会社 九州開発エンジニヤリング

住所：熊本県熊本市東区錦ヶ丘 33 番 17 号

電話：096-367-2133

4. 隨意契約法令 会計法第29条の3第4項及び予決令第102条の4第3号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

1) 目的

本業務は、令和2年7月豪雨に伴う流域の被災状況等の調査を行うものである。

2) 内容

本業務は、出水後、速やかに現地の洪水痕跡や浸水範囲等の現地被災状況調査を実施し、現地調査の結果をもとに、浸水範囲等の資料とりまとめを行うものである。

3) 理由

株式会社九州開発エンジニヤリングは「令和2年 災害時における応急対策業務等に関する基本協定＜測量・設計部門＞」を締結しており、また、本業務の目的・内容に応じた早急な対応が可能であったため、本業務を円滑に遂行するために、上記業者と随意契約するものである。

(随意契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 調査課長